

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		学校管理運営事業		課名	学校教育課	事業No.	268
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
根拠		主要区分	主	記号	計画等名称		
		戦略計画					
		分野別計画					
		法令・例規等		学校教育法			
事業目的		対象	小中学校				
		意図	小中学校の管理運営を行う				

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・学校の運営に必要なとなる燃料費、光熱水費、通信運搬費などの諸経費を負担しました。 ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校措置や、学校における感染防止対策に必要なとなる事業費を支援しました。 ・学校の運営に必要なとなる市費職員を配置しました。また、学校における感染防止対策などの取組を支援するため、新たにスクールサポートスタッフを配置しました。 ・児童数の減少により複式学級となる上村小学校と和田小学校に、教科講師を配置しました。	管内旅費	2,042	消耗品費	256	燃料費	26,143	光熱水費	88,657		
通信運搬費		10,106	学校教育補助員雇用	121,721	委託料	3,192	使用料及び賃借料	8,368			
負担金		8	その他の経費	145							
活動指標		指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
		講師、養護教諭配置	人	18	18	18	18	18	18	20	20
		学校事務配置	人	5	5	5	5	5	5	5	5
		調理員配置	人	4	4	4	4	4	4	4	4
		給食リフト、学校用務員配置	人	32	32	32	32	32	32	32	32
		上村小学校等教科講師	人	1	1	1	2	2	2	2	2
2年度決算(千円)	予算額		311,748		特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		260,638		(国) 学校保健特別対策事業費補助金 (1/2) 732千円						
	財源の状況	国庫支出金	3,484		(国) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (10/10) 2,752千円						
		県支出金	0		(そ) 過疎地域自立促進基金繰入金 5,790千円 (そ) 電話使用料 8千円						
		地方債	0		(そ) 太陽光発電収入 421千円 (そ) ふるさと寄附金 1,000千円						
		その他	7,219								
一般財源		249,935									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	1	10	1	109,777	84,460	小学校管理一般経費
2	1	10	3	1	10	1	74,087	54,457	中学校管理一般経費
3	1	10	2	1	1	3	89,614	85,379	会計年度任用職員人件費
4	1	10	3	1	1	3	38,270	36,342	会計年度任用職員人件費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・熱中症対策のためのエアコン設置や、新型コロナウイルス感染防止のための定期的な換気等により、今後需用費（燃料費、光熱水費）が増加することが見込まれます。またコロナ禍において、各校で新型コロナウイルス感染防止対策が必須となっており、それに伴い特別な対応が求められています。 ・児童数の減少に伴う教員数の減少が見込まれるなか、教員の負担や担う役割が大きくなっています。							
上記の課題解決のための有効策		・児童生徒が安全安心な環境で生活や学習が行えるよう、各校における新型コロナウイルス感染防止対策などの取組を、様々な手法や工夫により支援していくことが必要です。 ・複式学級における教育環境の充実に向けた人的な支援が必要です。							
次年度に向けての取り組み		・各校で新型コロナウイルス感染防止に必要な取組を推進するとともに、必要となる予算措置やスクールサポートスタッフを配置するなど学校の取組を支援します。 ・上村小学校と和田小学校に教科講師を配置し、複式学級の教育環境の充実と教員の負担軽減を図ります。							